allcinema

アンデルセン物語（1971）

メディア TV　アニメ
ジャンル ファミリー　ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
TV放映 1971/01/03 ～ 1971/12/26
火曜日
19:30～20:00
フジテレビ

【解説】
『ムーミン』に続いて日曜夜7時30分に放送された、カルピスの提供による名作アニメ第2弾。H・クリスチャン・アンデルセンの物語を虫プロダクションがTVシリーズ化。「みにくいアヒルの子」（全2話）をはじめ、多くの短編～長編原作を全1～4話で映像化している。基本的に各ストーリーの連続性は無いが、それぞれの物語を傍観する狂言回しとして魔法の国の妖精キャンティとズッコをレギュラーに登場させた。魔法の国で立派な魔法使いになるため、魔法大学に入りたいと願う妖精のキャンティ。しかし魔法大学に入学するためには魔法カードが百枚必要だった。善行をひとつするごとに現われる魔法カードを求め、キャンティは相棒のズッコとともにアンデルセンのお話の世界に来訪。かくしてキャンティたちはアンデルセンの物語に登場する人々へそっと力を貸すのだが、はたしてその結果は……。

【クレジット】

演出	藤田一郎	
	杉山卓	
	神田武幸	
プロデューサー	岩崎正美	
原作	ハンス・クリスチャン・アンデルセン　Hans Christian Andersen	
脚本	田代淳二	
	伊東恒久	
	吉田喜昭	
	雪室俊一	
キャラクターデザイン	牧野圭一	
作画監督	波多正美	
	関修一	
撮影監督	原屋楯男	
美術監督	竹内俊英	
編集	尾形治敏	
音響監督	田代敦巳	
音楽	宇野誠一郎	
効果	柏原満	
声の出演	増山江威子	キャンティ
	山田康雄	ズッコ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.